

3

ざっくり 聖書入門

「アブラハムと 恵みの契約」

創世記12～25章



【聖書入門 全12回のアウトライン♪】

■旧約聖書■

- ①アダム
- ②ノア
- ③アブラハム
- ④ヤコブ
- ⑤モーセ・前編
- ⑥モーセ・後編
- ⑦ダビデ
- ⑧エレミヤ(預言者たち)

■新約聖書■

- ⑨メシア・前編
- ⑩メシア・後編
- ⑪使徒たち
- ⑫今を生きる私たち

【今日のアウトライン】

- 0. ふりかえり
- I. アブラハムの生涯
- II. アブラハム契約
- III. アブラハムの信仰
- IV. アブラハムから学ぶこと

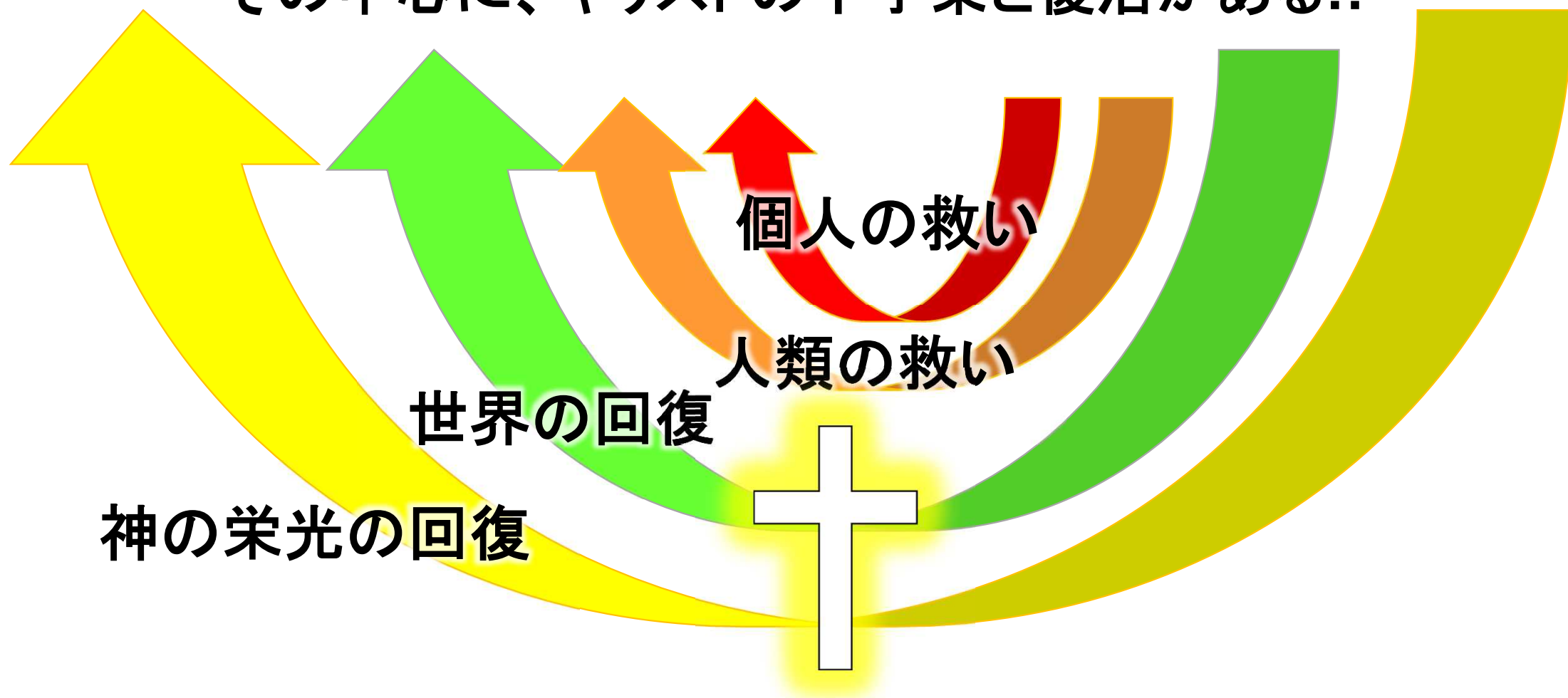


0. ふりかえり

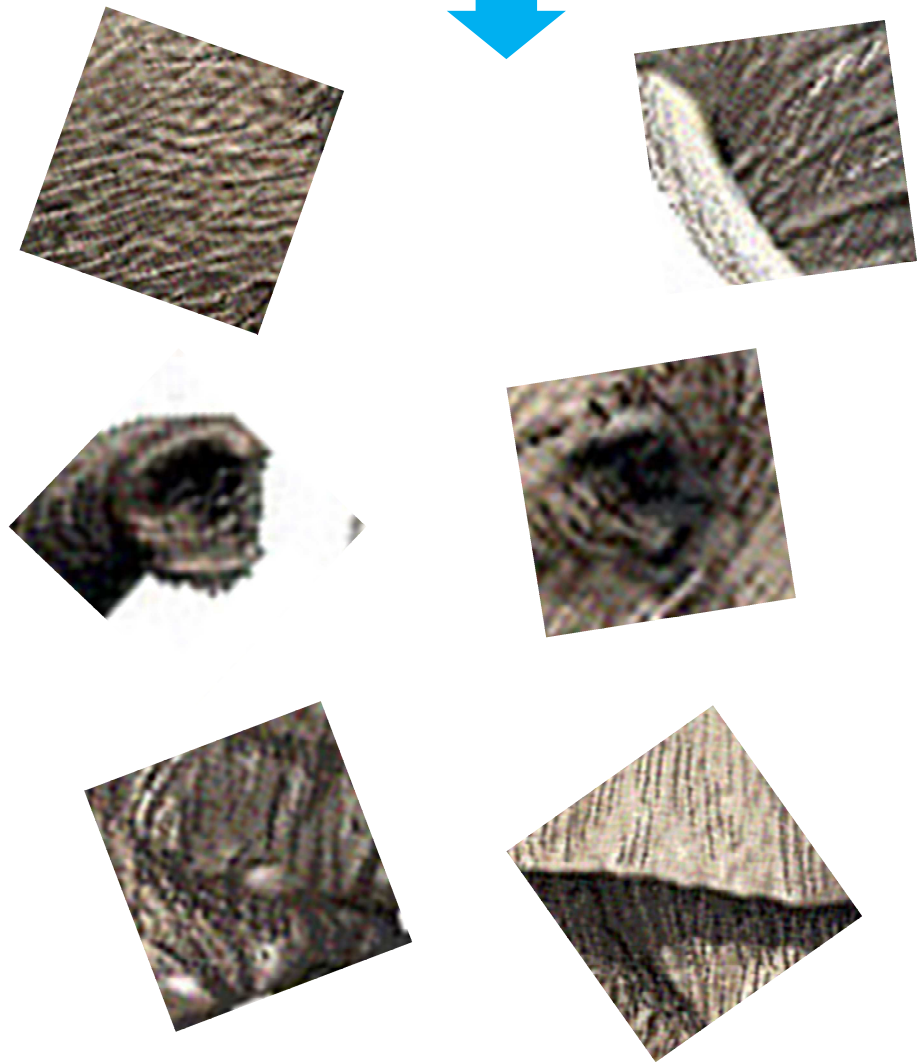


聖書の最大のテーマは？ 【神の栄光の回復】

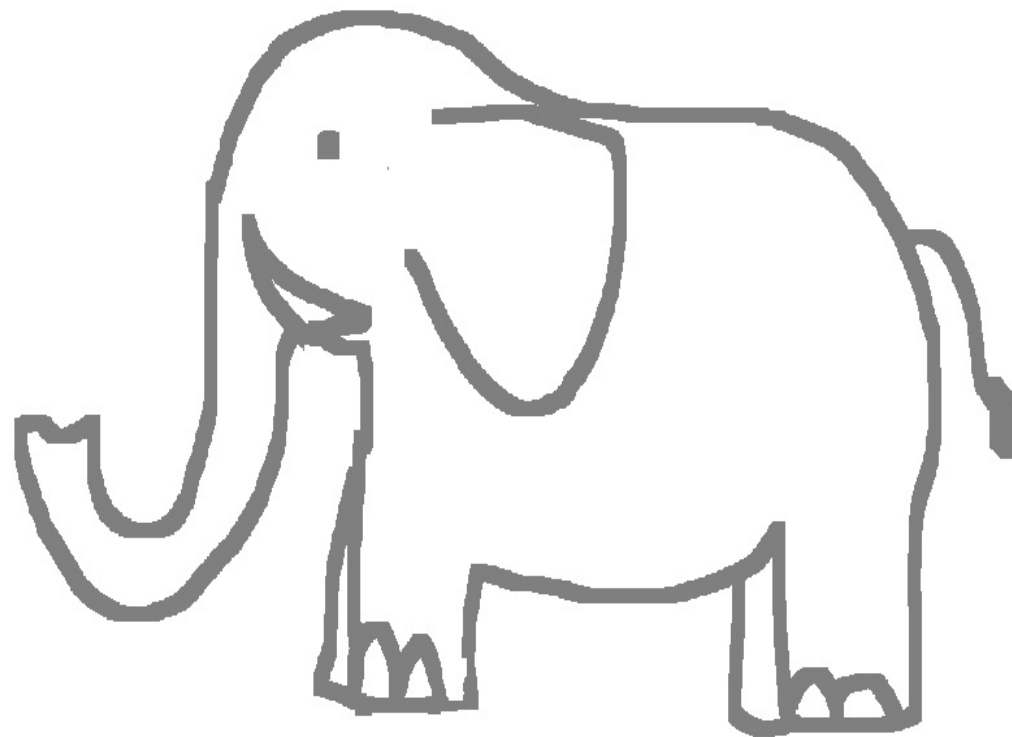
その中心に、キリストの十字架と復活がある!!



?? やたら詳しいけど、断片的



ざっくりだけど、全体的!!



下手で結構!! まずは、
聖書の全体像を描けるように!!

【恵みの時代】
天地創造

【良心の時代】
墮罪
~大洪水

【人類統治の時代】
バベルの塔事件

【約束の時代】
アブラハム
~ヤコブ

【律法の時代】
イスラエル
王国時代
メシア初臨

【恵みの時代】
聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

【御国の時代】
千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

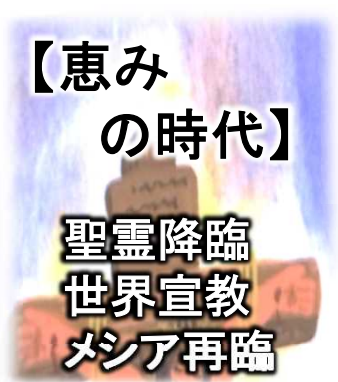
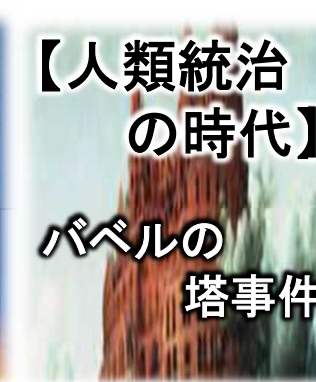
⑧新しい契約

【ディスペンセーション】
七つの時代区分と
八つの契約

過去

現在

未来



【恵みの時代】

【良心の時代】

【人類統治の時代】

【約束の時代】

【律法の時代】

【恵みの時代】

【御国の時代】

天地創造

墮罪
~大洪水

バベルの塔事件

アブラハム
~ヤコブ

イスラエル王国時代
メシア初臨

聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

⑧新しい契約

神の約束が、人類と世界の歴史を導く!!

過去

現在

未来

【最初の契約 ①「エデン契約」】

対象:最初の人アダム(人類代表として)

内容:地の祝福。人類の祝福。
人類の地の統治権。

唯一の禁止命令:

...善悪の知識の木の実を食べるな。

目的:統治権をめぐる人類のテスト。
一定期間守れば合格だったが...



The image features a dramatic sunset background with a large, dark silhouette of a tree in the center. A snake is coiled around the upper branches of the tree. In the foreground, the silhouettes of a woman on the left and a man on the right are visible, looking towards the tree. The text is overlaid on this scene in a white, bold font with a black outline.

【無垢の時代の結末】

アダムとエバは、蛇(サタン)にそそのかされ、
善悪を知る木の実を食べてしまった。

人間は、地の統治権は失い、神と断絶された。

【最初の救いの約束 ②「アダム契約」】

対象: アダム・人類全体

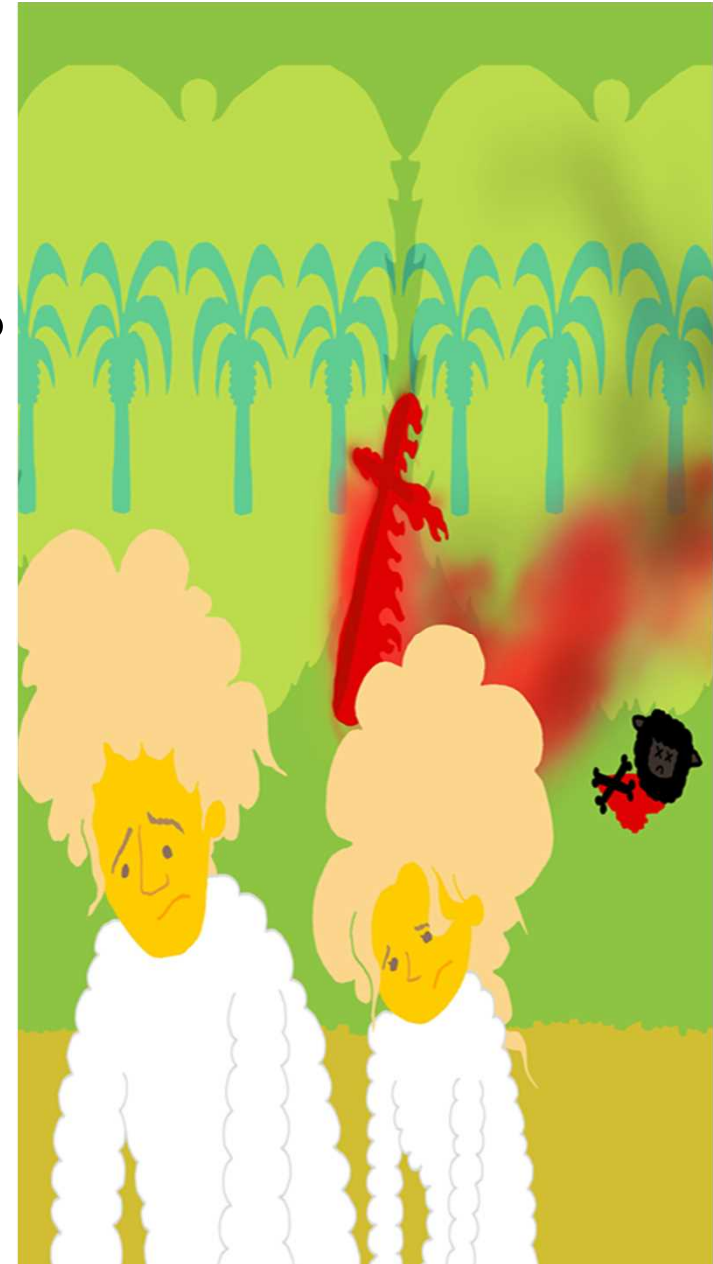
内容: 罪の結果の呪い。楽園からの追放。
男は労働、女は出産の苦しみ。
霊的死&肉体的死

救いの啓示:

メシアは、女の子孫から生まれる。

救いの原則:

罪の贖いには、犠牲が必要。
(しかし、動物の犠牲は、一時的)





【良心の時代の結末】

アダムと契約を結んだ神は、
人間の良心にゆだねたが...

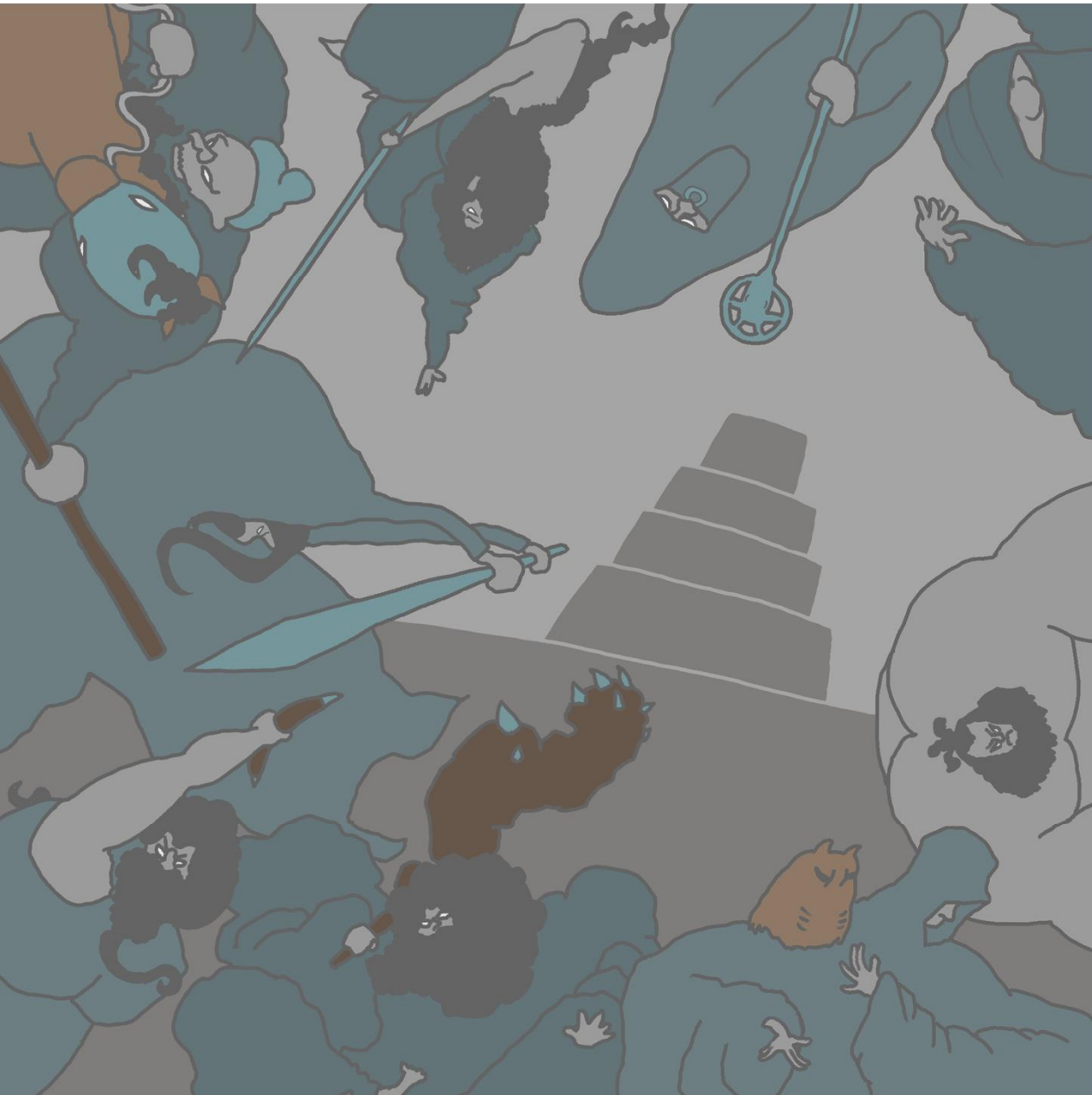
人間は、さらなる罪を重ね、
大洪水の裁きを招いてしまった。

生き残ったのは、神に従ったノアと家族8人だけだった。

【ノア契約 まとめ】

- ★対象... ノア、全人類、全生物。
- ★期間... 永遠
- ★内容...
 - ①地に満ちよ。
 - ②動物たちへの支配権
 - ③肉食の許可
 - ④血を食べることの禁止
(命の大切さを教える。)
 - ⑤死刑制度が立てられる。
 - ⑥大洪水は二度と起こさない。
- ★しるし... 虹





【人類統治の時代の結末】

神は、人間の組織(国)に、
世界をゆだねたが...

人間は、悪を重ね、
巨大な塔を築き、
自らが神になろうとした。

神は、言葉をバラバラにし、
人間は、世界に散らされた。

【創世記11章までに明らかになったこと】

①人類は、たった一つの約束も守れなかった。



②人類は、**良心**によって、世界を正しく治めることはできなかった。



③人類は、**組織**によっても、世界を正しく治められなかった。

人間は、自分の努力で、神との平和を作り出すことはできない!!
人類の希望は、神が約束された女の子孫(メシア)にある!!

神の計画が、いよいよ、アブラハムから動き出す!!

I. アブラハムの生涯



【アブラハムのプロフィール】

- ノアから10代目。父テラ130歳の時に誕生。
- 75歳の時、妻サラと甥ロトと、約束の土地カナンへ
- 家族 ... 妻**サラ**(異母兄弟)との間に、**イサク**
エジプト人奴隷**ハガル**の間に、**イシュマエル**。
ケトラの間に、ミデアン他6人。
- 神の友。信仰の父。
イスラエルの父。諸国民の父。
- 救いの大原則：**アブラハム契約**を結ぶ。
- 享年175歳。



【アブラハムとは？】

■ 元の名は、アブラム。
後に、アブラハムに改名。



■ ユダヤ人、アラブ人の共通の先祖。

■ ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、
三大一神教の始祖。

■ パレスチナ西岸地区のヘブロンに
ある墓は、それぞれの聖地。

※アブラハムの名を冠した著名人と言えば？
エイブラハム・リンカーン(アメリカ大統領)



【アブラハムの召命】 創世記12:1

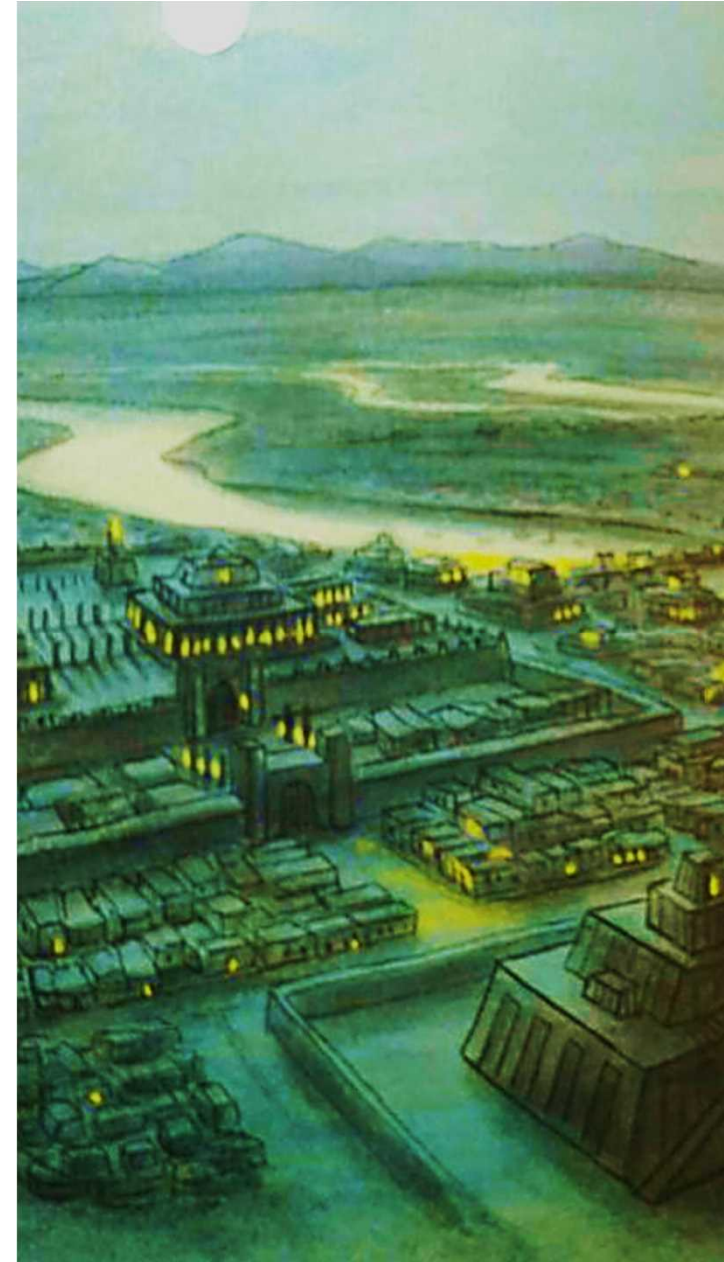
- アブラムは、イラク東部の都市・ウル出身。
(月神礼拝が盛んな偶像礼拝の地)
- ユダヤの伝承では、70歳の時、
アブラハムは神に召し出された。

【主】はアブラムに仰せられた。

「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」

※レフレハ ...あなたのためになるから、
行きなさいということ。

アブラムは、主が命じられた通り、旅だった。
遊牧民となり、キャラバン隊を組織して。



【神の約束】 創世記12:2～4

①アブラハムへの約束

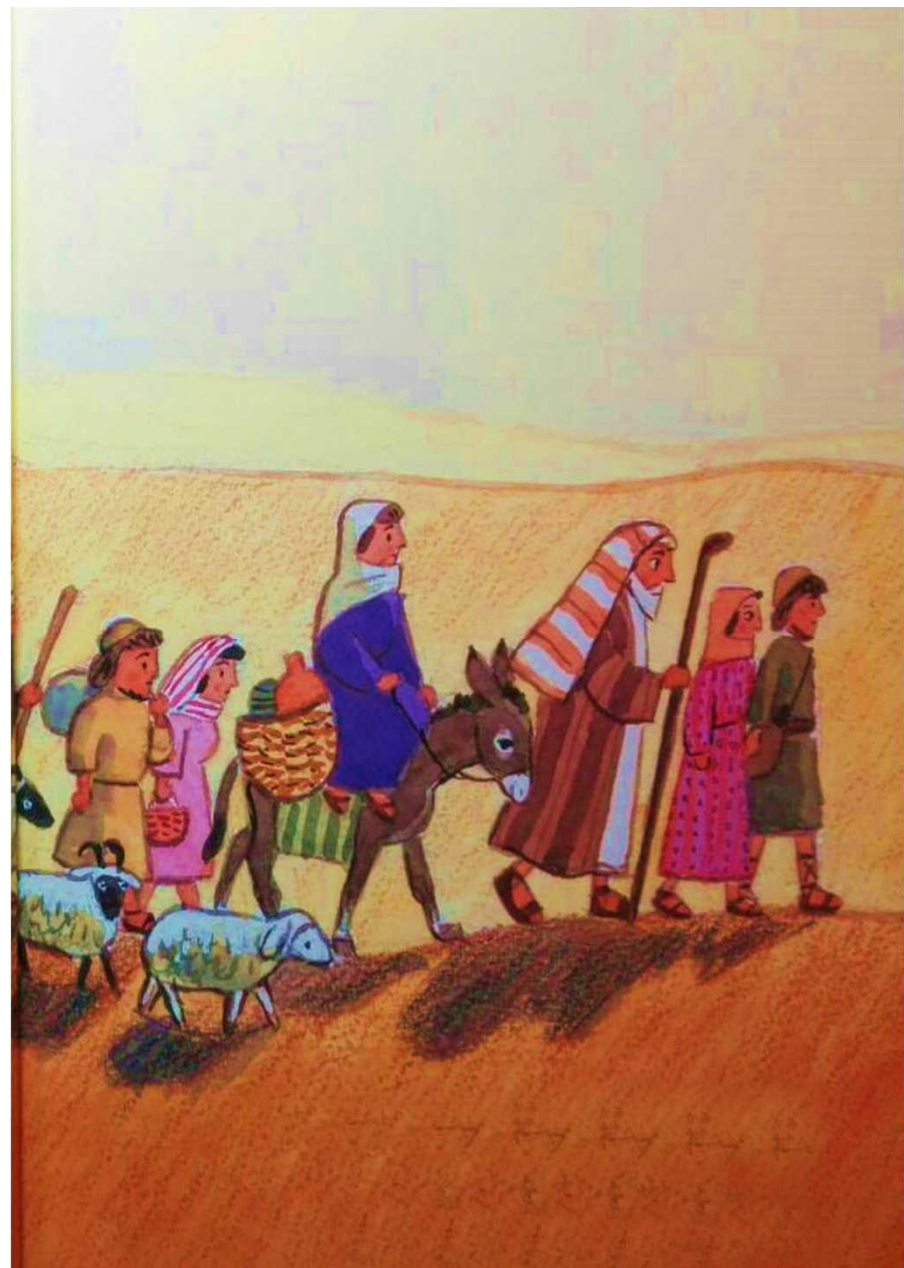
「そうすれば、わたしはあなたを
大いなる国民とし、あなたを祝福し、
あなたの名を大いなるものとしよう。」

②諸民族からの保護の約束

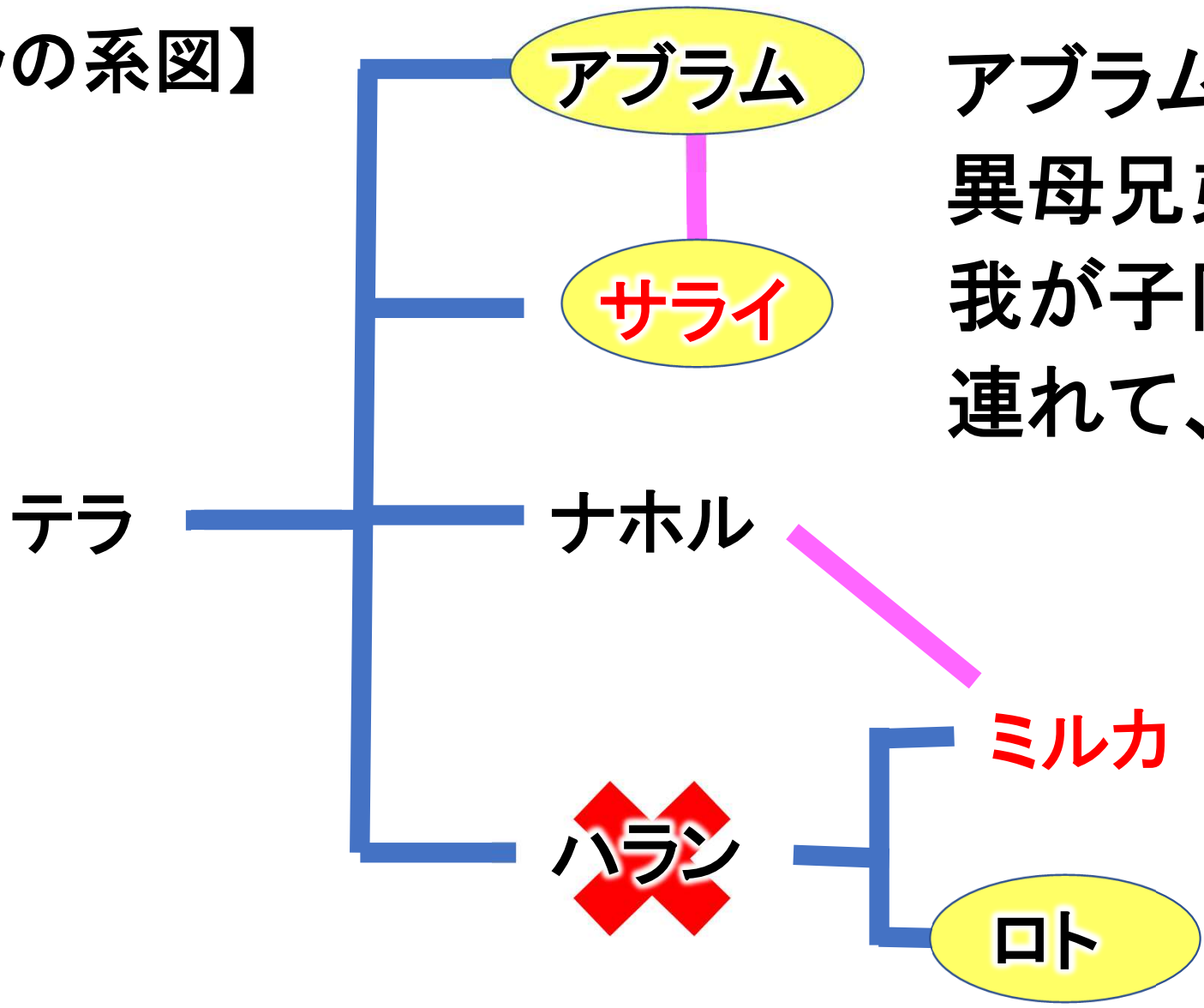
「あなたを祝福する者をわたしは祝福し、
あなたをのろう者をわたしはのろう。」

③メシア誕生の約束

「地上のすべての民族は、
あなたによって祝福される。」



【テラの系図】



アブラムは、
異母兄弟の妻サライと、
我が子同然の甥ロトを
連れて、共に旅立った。



175
アブラハムの死

140
イサクの結婚

137
サラの死

130
イサク奉獻

7
イシユマエル追放

100
イサク誕生

ゲラルドでの失敗

ソドムの滅亡

6
イサク誕生の予告

5
割礼の命令

86
イシユマエル誕生

4
子孫の祝福②「星」 契約締結

ロト奪還作戦

3
子孫の祝福①「砂粒」

ロトとの別れ

エジプトでの失敗

2
カナンで最初の礼拝

1
神の召命・約束

75

70

アブラハムの生涯

1

神の召命・約束

70

【最初の礼拝】 創世記12:5～8

- 旅の途中、アブラムは、ハランの町に留まると決めた父親と別れた。
- 約束の土地へ着いたのは、75歳の時。
- 偶像礼拝が盛んだったその土地で、アブラムは、唯一の神のための祭壇を築き、礼拝を献げた。
- 先住民カナンは、重い罪により呪われた民。その地は、最も邪悪な民族が住む地だった!!



【アブラムの旅路】

総行程 約2,000km

5~6年

■ ハラン

父、兄弟ナホルと別離

■ ユーフラテス

ダマスコ

■ シェケム

約束の地での最初の礼拝

■ バビロン

■ ウル



アブラハムの生涯

2

カナンで最初の礼拝

75

1

神の召命・約束

70

【エジプトでの失敗】 創12:11～20

- 間もなく、その地を饑饉が襲った。
アブラムは、約束の地カナンを離れ、
豊かなエジプトへ逃れた。
- 異国の地で、妻サライが略奪され、
自分が殺されることを恐れたアブラムは、
異母兄弟であり、妻であるサライを
妹だと偽った。(半分本当は、確かな嘘)
- エジプト王ファラオは、サライを見初め、
多額の花嫁料をアブラムに支払い、
妻として宮廷に招き入れた。



【エジプトでの失敗】 創12:11～20

■ 神は、ファラオと宮廷の人々を病気にかからせ、サライの貞操を守った。

■ ファラオは、事実を知り、恐れおののいた。アブラムとサライは、花嫁料として与えられた、たくさんの家畜や奴隸という贈り物をもらったまま、エジプトを出て行った。

■ 嘘をついたアブラムが守られたのはなぜ？
⇒アブラムからメシアが誕生するから!!

神の一方的な約束が、アブラムを守った!!



アブラハムの生涯

1

神の召命・約束

2

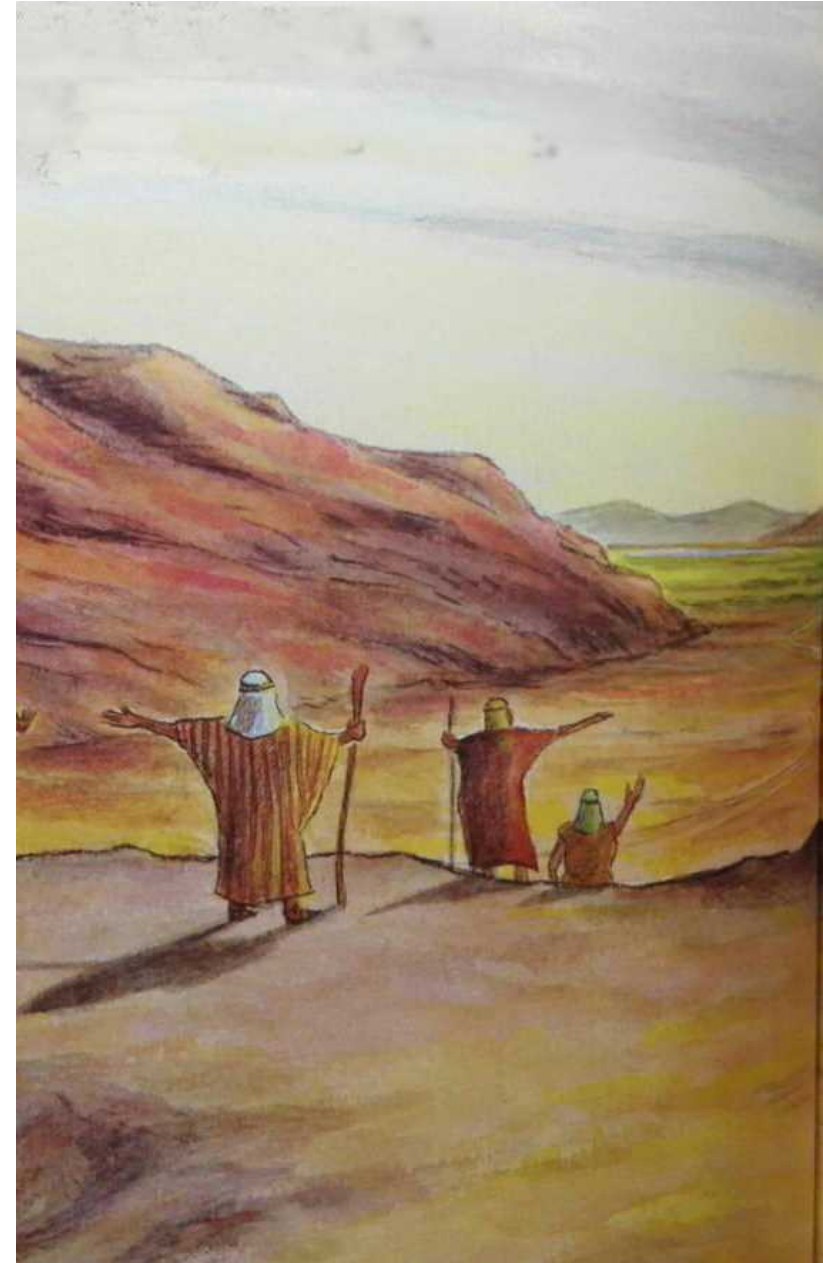
カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

75 70

【甥ロトとの別れ】 創12:1～13

- エジプトで得た富が原因で、アブラムの奴隷と、甥のロトの奴隷の間に争いが!!
- アブラムは、ロトとの別れを決意。まず、ロトに、行き先を選ばせた。
- ロトは、豊かな低地にある都市ソドムを選び、去って行った。
その地は、エデンの園を思わせるような、エジプトのような豊かな地だった。



アブラハムの生涯

1

神の召命・約束

2

カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

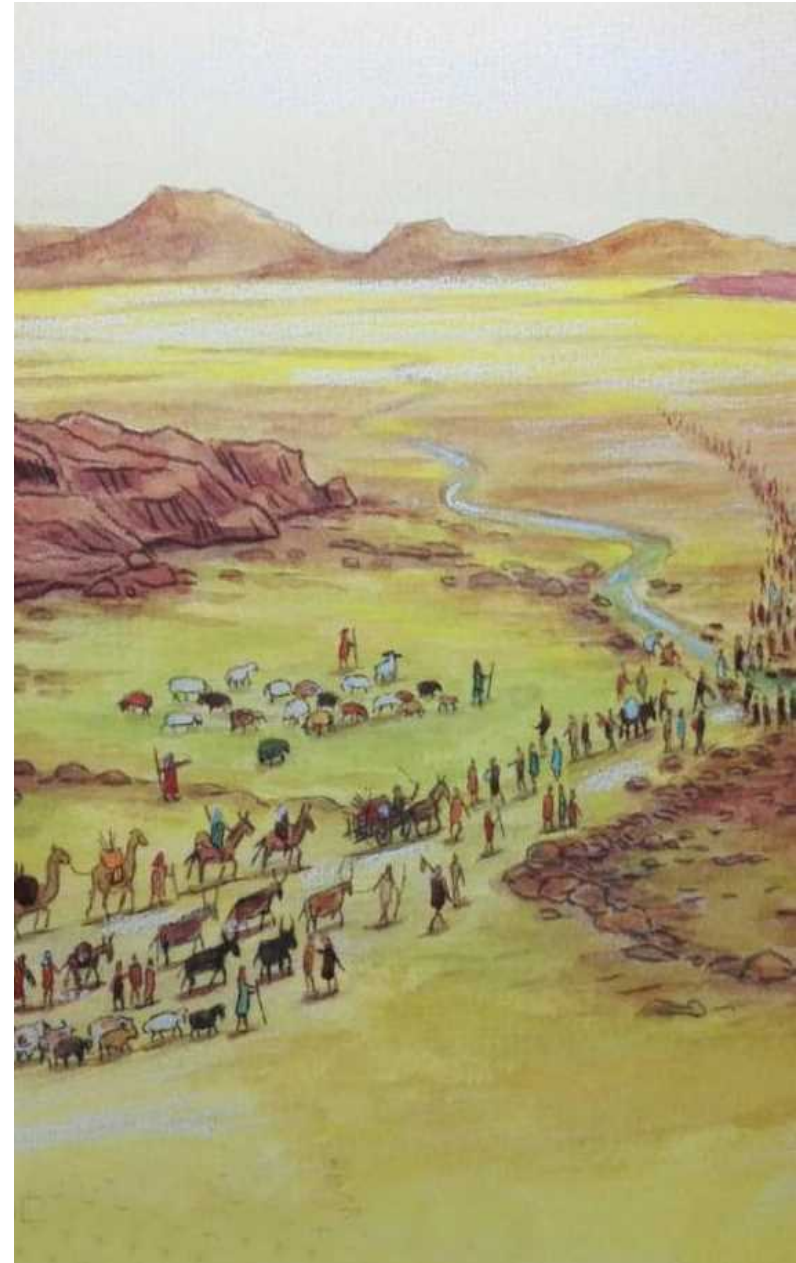
75 70

【子孫の祝福①】 創12:14～18

■ エジプトでの失敗とロトとの別れの後、
神は、アブラムに語りかけ、土地の譲渡と、
子孫の繁栄を約束された。

「わたしは、あなたが見渡している
この地全部を、永久に*あなたと
あなたの子孫とに与えよう。
わたしは、あなたの子孫を
地のちりのよくなるらせる。」

* この地の所有権は永遠に、アブラハムと、
その子孫にあることが約束された。



アブラハムの生涯

3

子孫の祝福 ① 「砂粒」

2

カナンで最初の礼拝

75

1

神の召命・約束

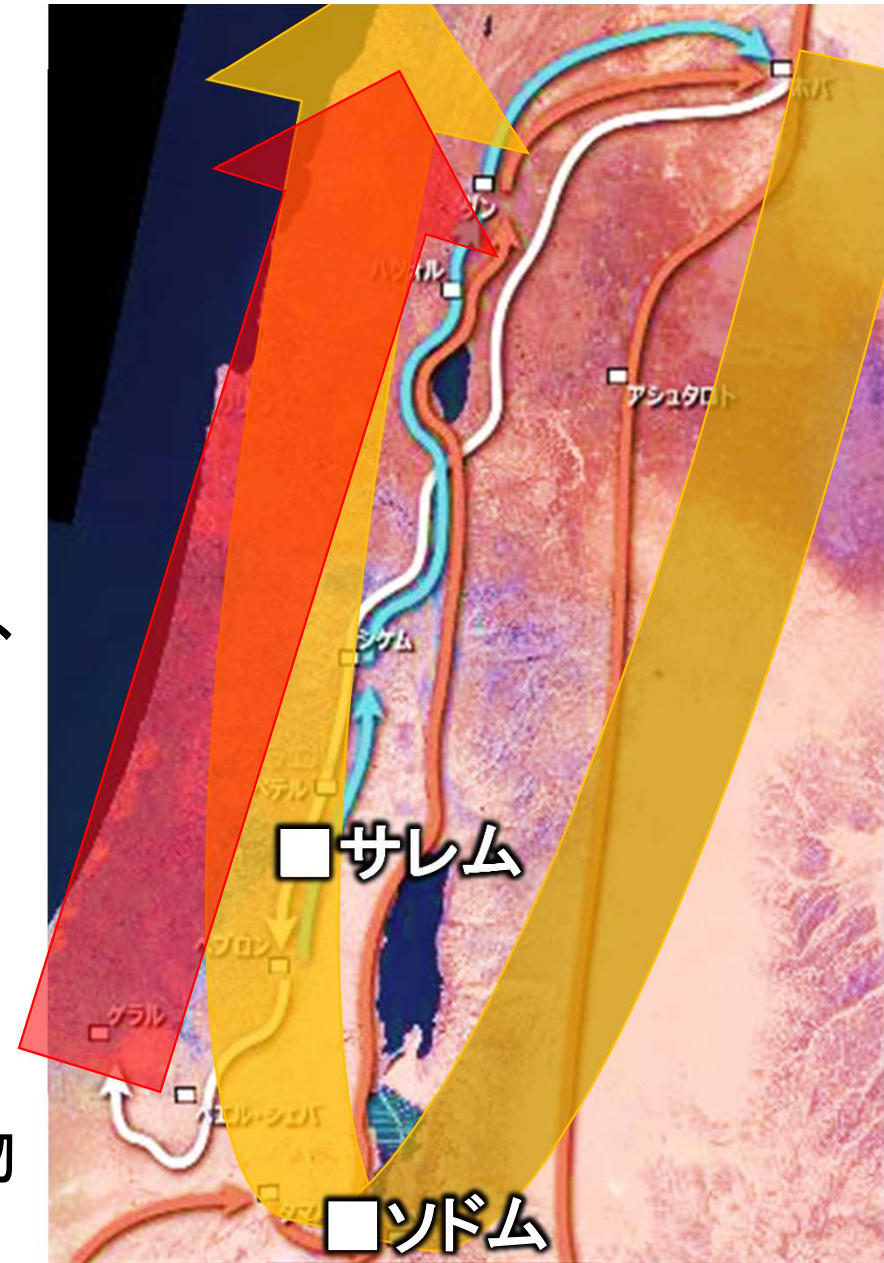
70

ロトとの別れ

エジプトでの失敗

【帝国の侵略・ロト奪還】 創14:1～24

- 北の帝国同盟が、カナンの地を侵略した。ソドムの町も滅ぼされ、おいのロトが捕虜として連れさられてしまった。
- アブラムは、少数精鋭で追撃。神の助けにより、帝国の大軍を打ち負かし、ロトを奪い返して帰還した。
- サレム(後のエルサレム)の町の王であり、祭司だった不思議な人物 メルキゼデグ が、アブラムの凱旋を祝福。
⇒メシアのひな形となる人物



アブラハムの生涯

1

神の召命・約束

2

カナンで最初の礼拝

75 70

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

3

子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

【子孫の祝福②】 創15:1～21

■ 戦いの後、神はアブラムに、
子孫を星のように増やすと約束された。

■ 一人の子もいなかったアブラムは、
神を信じ、神への信仰によって、
義なる者、正しい者と認められた。

「彼は【主】を信じた。
主はそれを彼の義と認められた。」

信じて義とされる ⇒ **信仰義認**
聖書の救いの原則



【無条件契約・片務契約の締結】

- 神は、アブラムと正式に契約を結ばれた。
- アブラムが犠牲の動物を二つに裂いて並べ、燃える火として現れた神だけが、間を通った。
⇒本来は、契約の当事者双方が通るべきもの。
- 命をかけた最も厳粛な契約を、神が一方的にアブラムと結ばれたことを現していた。
- アブラムに何が起ころうと、神は、この契約を守り、必ず実現されるということ。

アブラムと神の契約は、一方的な無条件契約



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

75 70

エジプトでの失敗

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

76

【イシュマエル誕生】 創16:1~16

- アブラムもサライも年を重ね、
子どもが生まれる気配など全くなかった。
 - アブラハムは、当時の慣習に従い、
エジプトから連れてきた女奴隷ハガルに
よって、イシュマエルをもうけた。
 - ハガルは高ぶり、サライとの関係が悪化。
追い出されそうになったハガルを神が守り、
イシュマエルを祝福された。
- ⇒ **イシュマエルが、アラブ人の子孫!!**



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

86

76

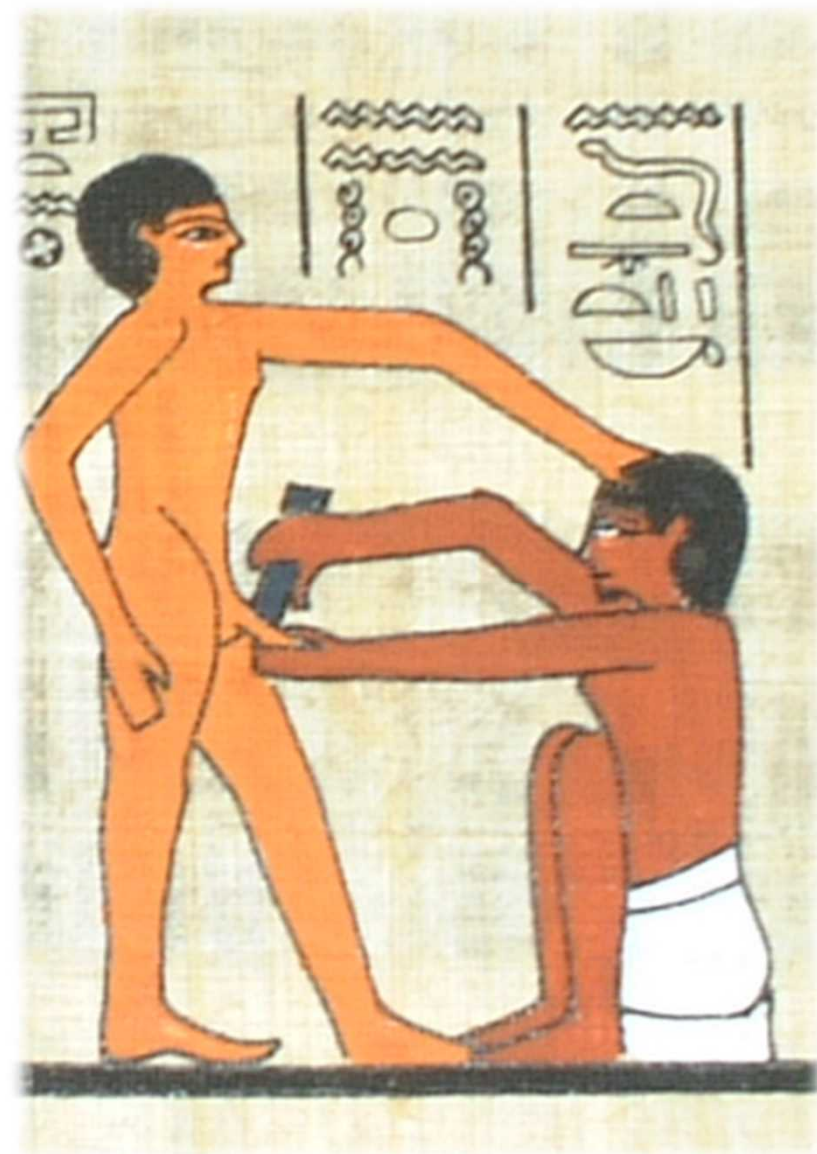
75 70

【割礼と改名】 創17:1～26

- 神は、“契約のしるし”として、アブラムと、家の男たち全員に、「割礼」を受けさせた。
- 男性の局部の皮を切り取る「割礼」の儀式は、アブラムの子孫から、メシアが誕生することをも現していた。
- 神から、新しい名が与えられた。

アブラム ⇒ **アブラハム**
「偉大な父」 「諸国民の父」

サライ ⇒ **サラ**
「わたしの婦人」 「諸国民の母」



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

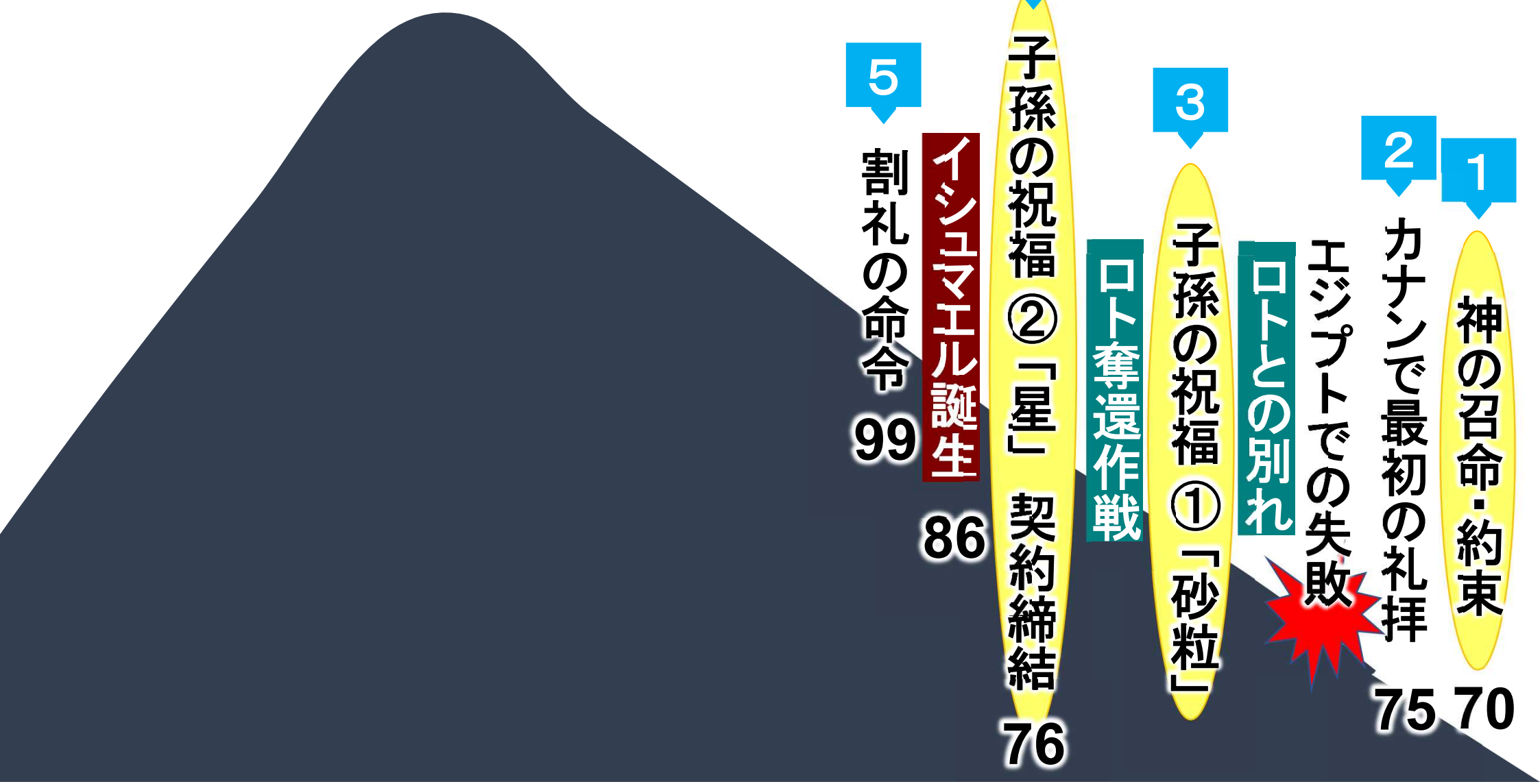
3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

5 割礼の命令



70

75

76

86

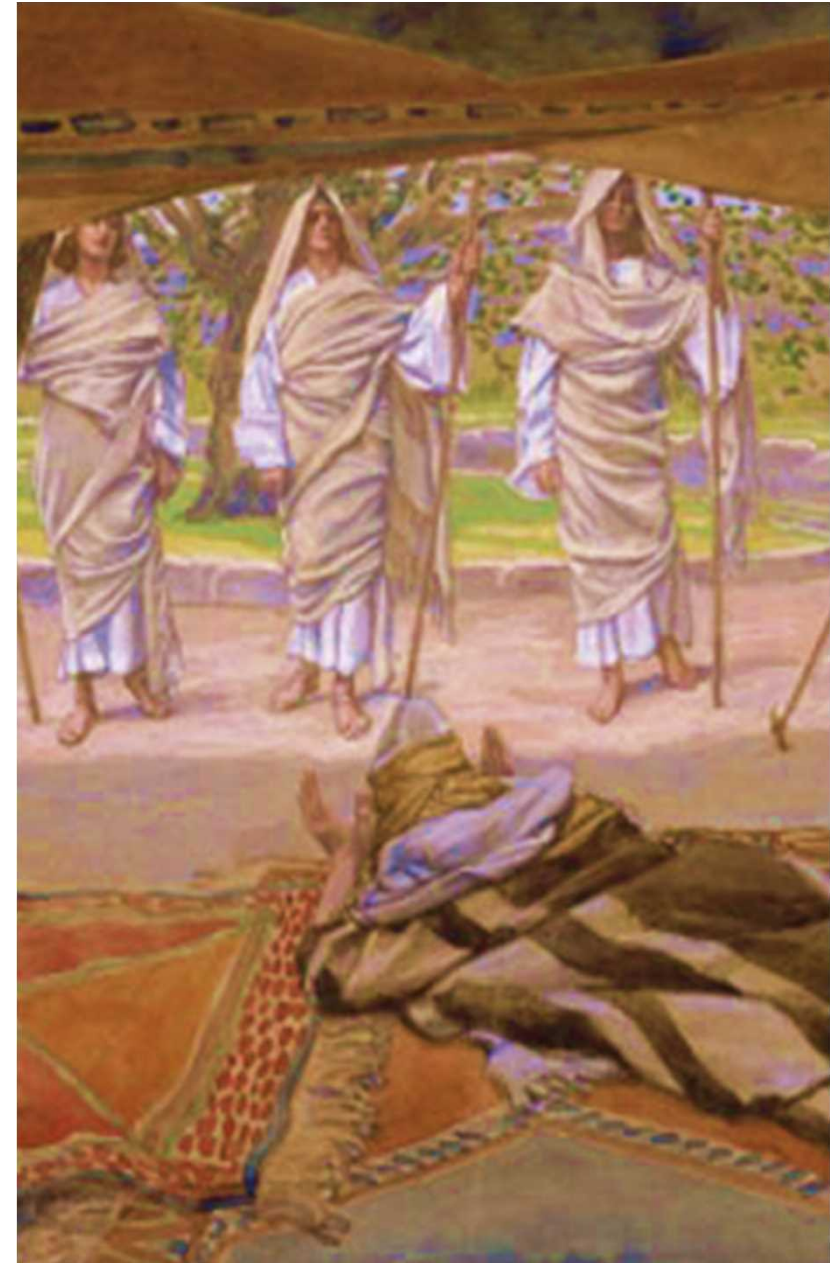
99

【イサク誕生の予告】 創18:1～

- アブラハム99歳、サラ89歳の時、3人の天使が訪れ、約束の子の誕生を告げた。
- アブラハムと、サラが、笑ったことから、その子の名は、「イサク(笑い)」と名付けるよう、命じられた。

「【主】に不可能なことがあるか。わたしは来年の今ごろ、定めた時に、あなたのところに戻って来る。そのとき、サラには男の子ができています。創18:14」

⇒「わたし」と名乗る天使(主の御使い)は、
受肉前のメシア



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

5 割礼の命令

6 イサク誕生の予告

70

75

76

86

99

99



【ソドムへの裁きの予告】 創18:1～

■ 神から、アブラハムへ、ソドムとゴモラへの裁きが下ることが告げられた。

長時間かけて決着点を探るのが中東的交渉

■ アブラハムは、ソドムにいた甥のロトのため、必死にとりなし、その町に10人、神に忠実な義人がいれば滅ぼさない、という神の約束を取り付けた。

なぜ10人？

10人が神の意図だった。

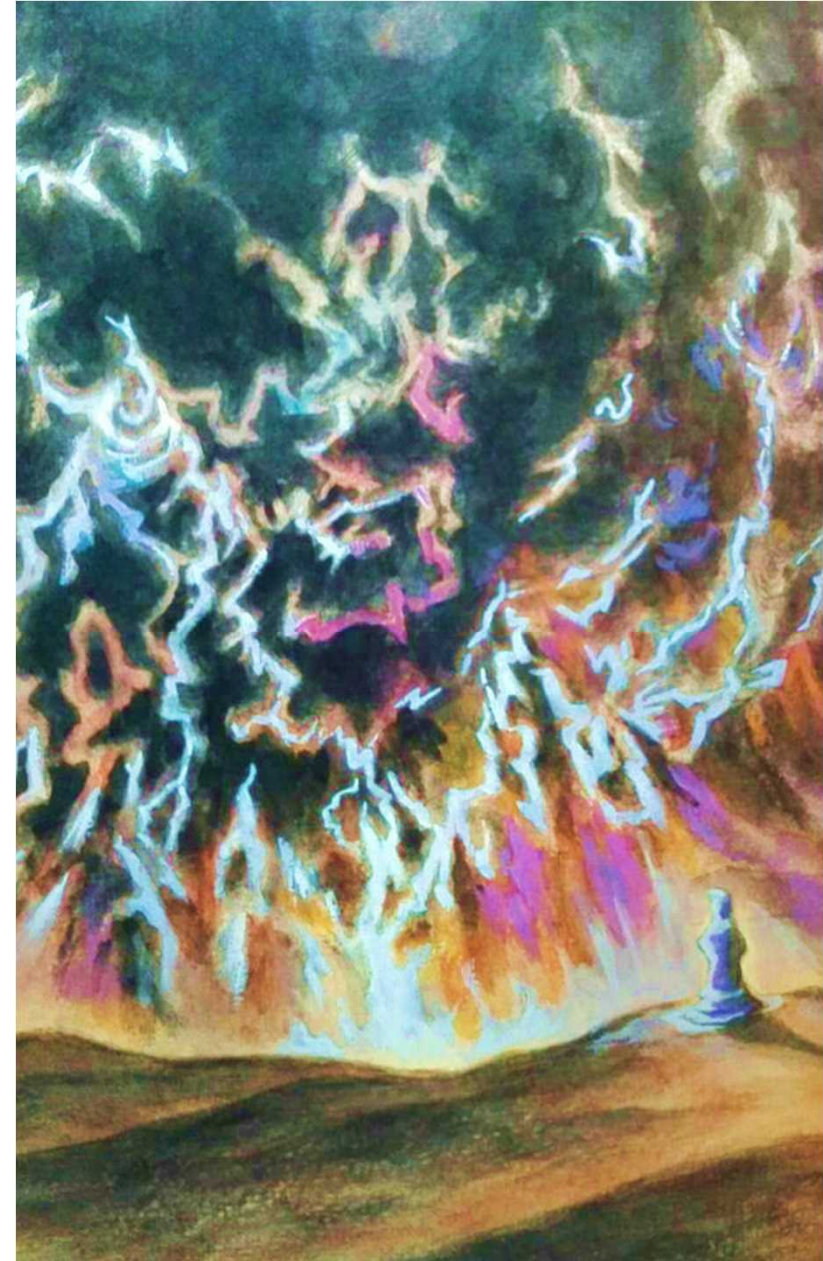
■ アブラハムは、神の選びの民の使命を学んだ。

神と人々の間にとりなしこそ、選びの民の使命!!



【ソドムの滅亡】 創19:1～37

- ソドムに、義人は10人もいなかった。
- 最後の警告に訪れた二人の天使を、ソドムの住民は、犯そうとすらした。
- 神は、ソドムとゴモラに硫黄の火を降らせ、滅ぼした。
- アブラハムの甥ロトと二人の娘が、かろうじて難を逃れたが、妻は、町を慕って振り返り、塩の柱とされてしまった。



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

5 割礼の命令

6 イサク誕生の予告

ソドムの滅亡

70

75

76

86

99

99

【繰り返される過ち】 創20:1～10

- アブラハムは、カナン南部ゲラルに滞在中、王アビメレクに、妻サラを召し入れられた。
- 神が介入し、アブラハムとサラを守られた。
- アブラハムは、故郷を出た時から、ずっとサラに妹と名乗らせていたことが、明らかに!!
- アブラハムは、無意識に重ねてきた習慣的罪に信仰の成長の過程で、気づかされた。悔い改めたアブラハムは、主の守りに感謝し、主への忠誠を再度誓ったことだろう。



罪の自覚の深まりこそ、
信仰の成長の結果!!

アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

ロトとの別れ

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

5 割礼の命令

6 イサク誕生の予告

ソドムの滅亡

ゲラルでの失敗

70

75

76

86

99

99

【イサク誕生】 創21:1～8

■ アブラハムの

ゲラルでの失敗と悔い改めの後、
サラは、神の約束通り身ごもった。

■ 生まれてきた子は、神が命じた通り、
「イサク(笑い)」と名付けられた。

■ アブラハム100歳。サラ90歳の時。



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロト奪還作戦

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

5 割礼の命令

6 イサク誕生の予告

ソドムの滅亡

ゲラルでの失敗

イサク誕生

70

75

76

86

99

99

100

【イシュマエルとの別れ】 創21:9～

■ イシュマエルは、イサクを激しく嫉み、いじめた。
アブラハムは、ハガルとイシュマエルを去らせた。

■ 荒野をさまよい、死にかけて二人を、主が助け、
イシュマエルから多くの子孫が誕生し、栄えると
約束された。

⇒ **イシュマエルの子孫がアラブ人**

■ 人間的な方法で、神の計画を実現しようとした。
⇒それが、ハガルによって生まれたイシュマエル。

それでも主は、イシュマエルを憐れみ、祝福された。



アブラハムの生涯

1 神の召命・約束

2 カナンで最初の礼拝

エジプトでの失敗

3 子孫の祝福①「砂粒」

ロトとの別れ

4 子孫の祝福②「星」 契約締結

イシユマエル誕生

5 割礼の命令

6 イサク誕生の予告

ソドムの滅亡

ゲラルでの失敗

イサク誕生

7 イシユマエル追放

100

70

75

76

86

99

99

【イサク奉献・信仰の総決算】 創22

- 神は、アブラハムに、ひとり子イサクをモリヤ山(後のエルサレム)に行って、献げるよう命じられた。
- 伝承では、アブラハム130歳、イサク30歳。イサクは、犠牲のための薪を負って登った。
- アブラハムは、神の命令に忠実に従った。イサクの上に刀を振り上げたその時、神の声が響いた。



【イサク奉獻・信仰の総決算】 創22:11~12

そのとき、【主】の使い*が天から彼を呼び、「アブラハム。アブラハム」と仰せられた。

“主の使い”は、
受肉前のメシア

彼は答えた。「はい。ここにおります。」

御使いは仰せられた。

「あなたの手を、その子に下してはならない。
その子に何もしてはならない。」

今、わたしは、あなたが神を恐れることがよくわかった。

あなたは、自分の子、自分のひとり子さえ惜しまないでわたしにささげた。」



【イサク奉献の意味】

■ 神に導かれ、成長してきたアブラハムの
生涯の信仰のピークのできごと!!

■ 信仰の父、神の友と呼ばれるゆえん。

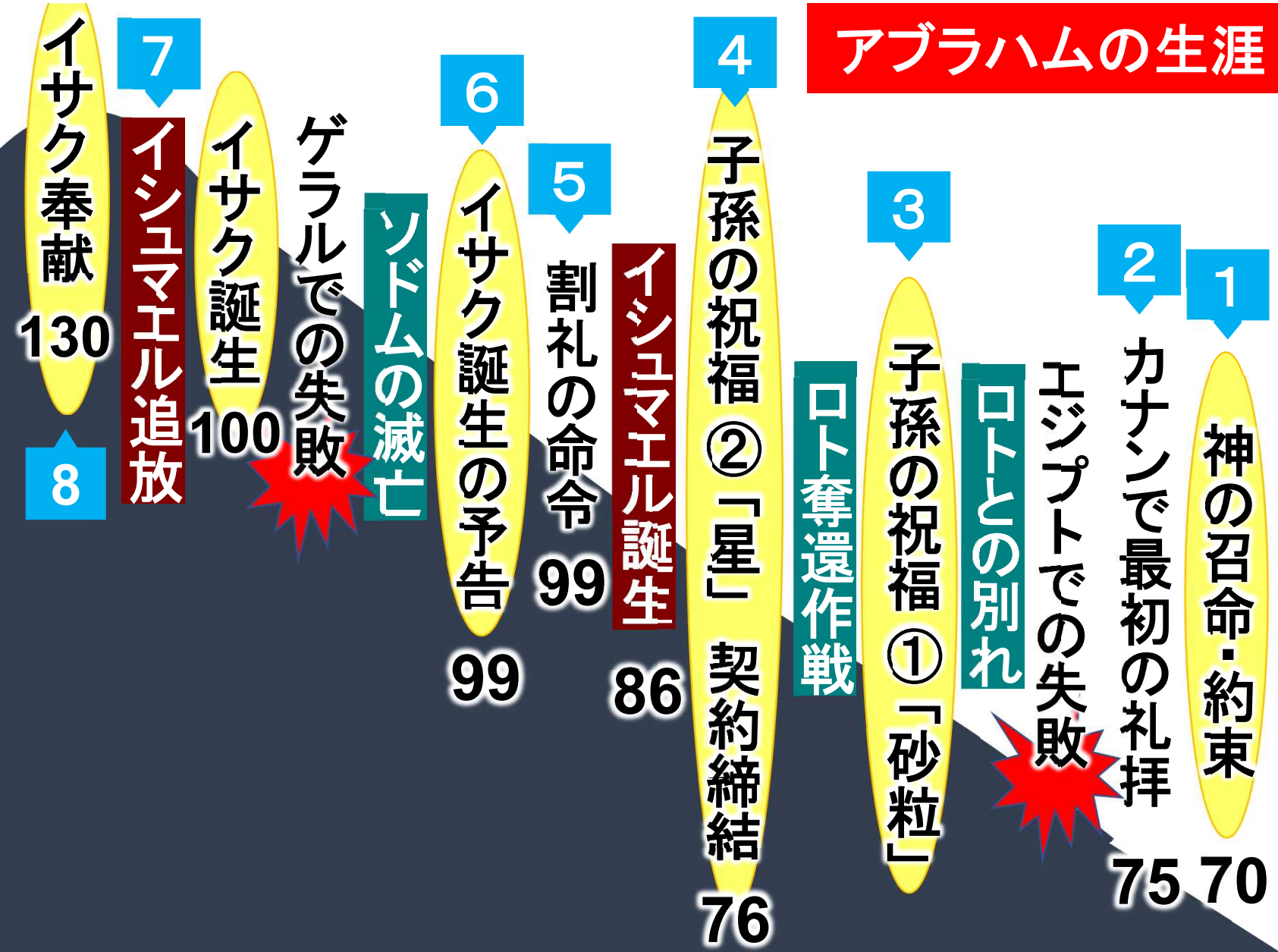
※自分の息子を献げよと命じられたのは、
後にも先にも、アブラハムのこの時だけ!!

「我が子を献げよと命じられたらどうしよう？」
⇒ あなたは、アブラハム？ 信仰の父？

■ イスラム教徒は、イサクではなくイシュマエルだったと主張!!
⇒ 3千年後に、マホメッドが一人で言い出したこと。根拠なし!!

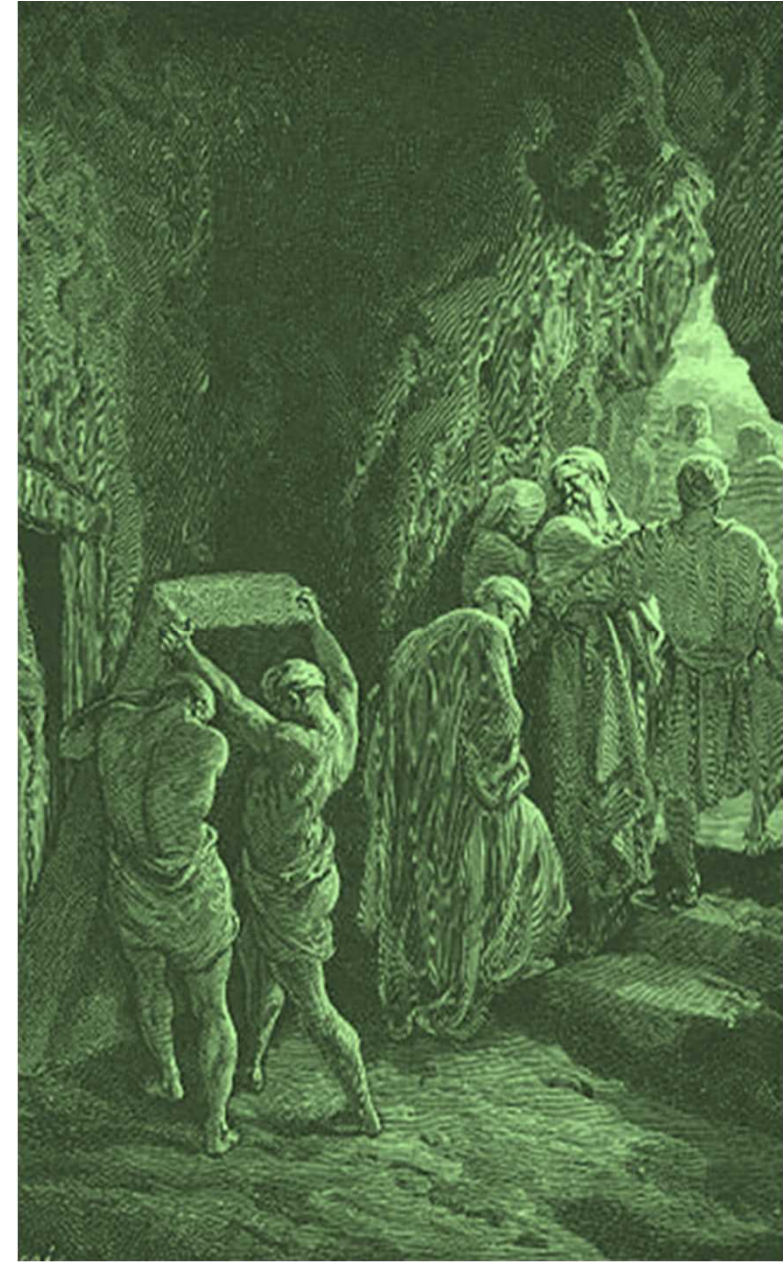


アブラハムの生涯

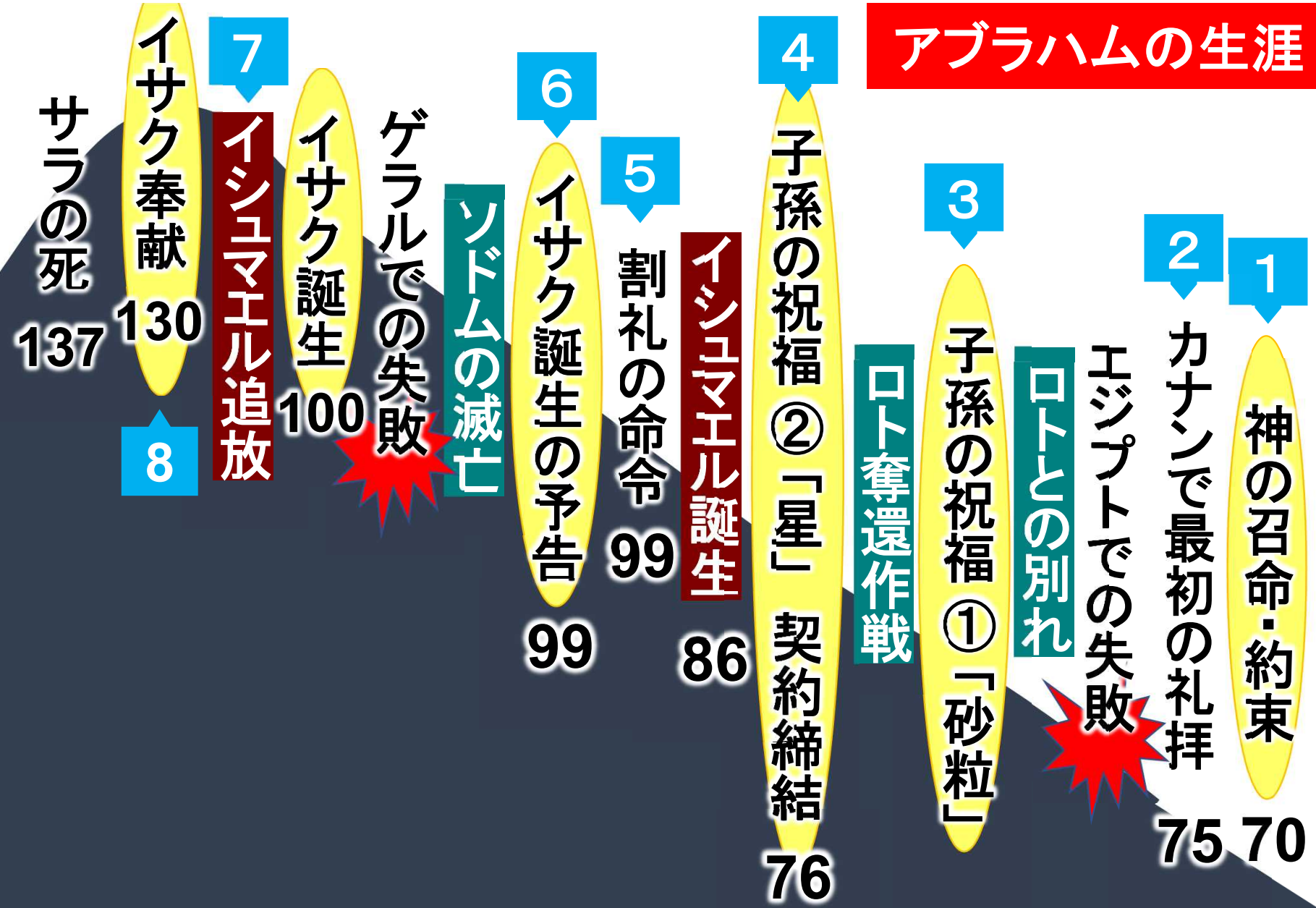


【サラの死と埋葬】 創23

- アブラハムが、137歳の時。最愛の妻サラが死んだ。
- サラを葬るために買い取った墓地が、アブラハムが生涯で唯一取得した土地だった。
- アブラハムは、はるかな将来に、神の約束は、必ず実現すると信じた。

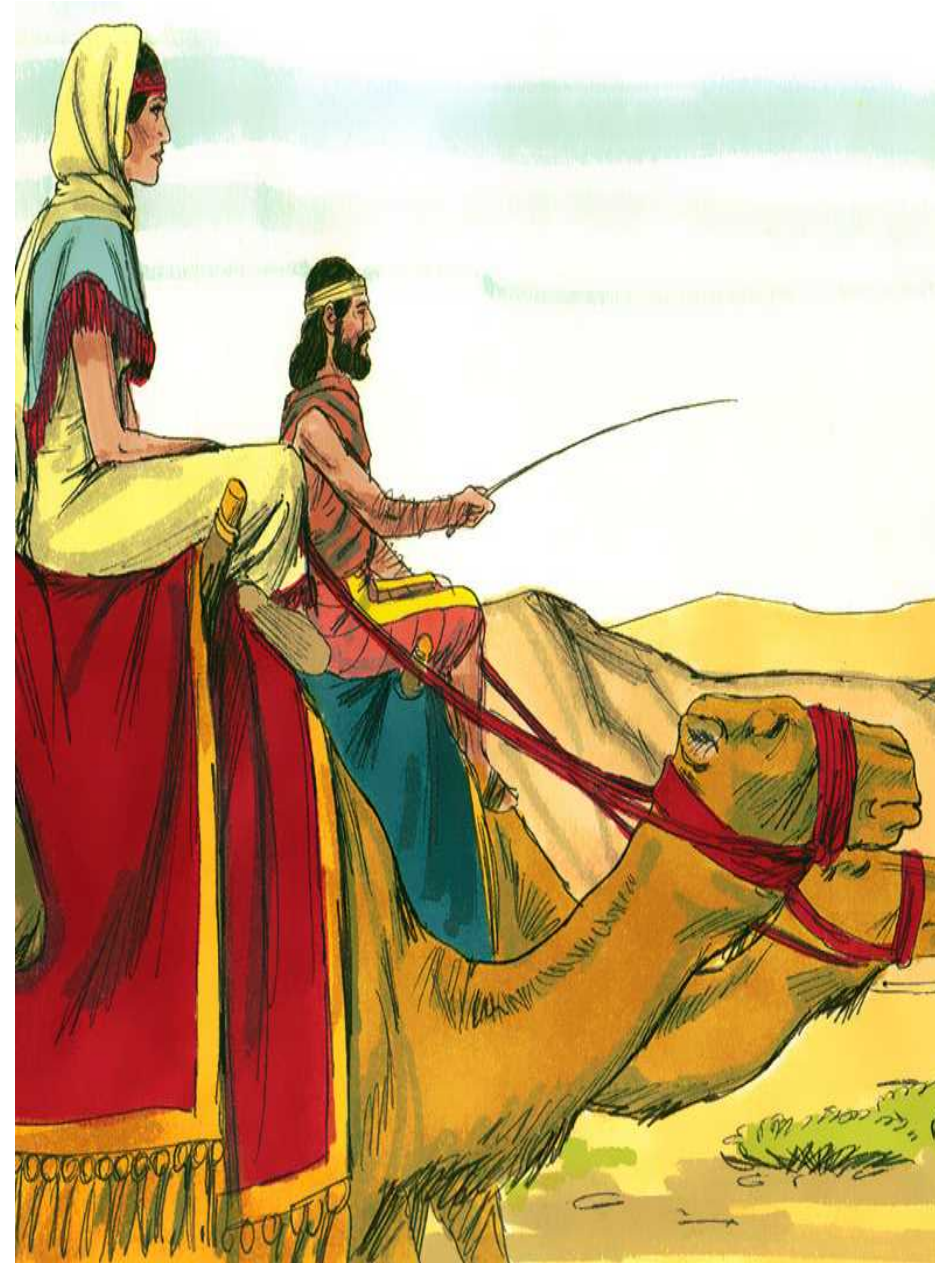


アブラハムの生涯

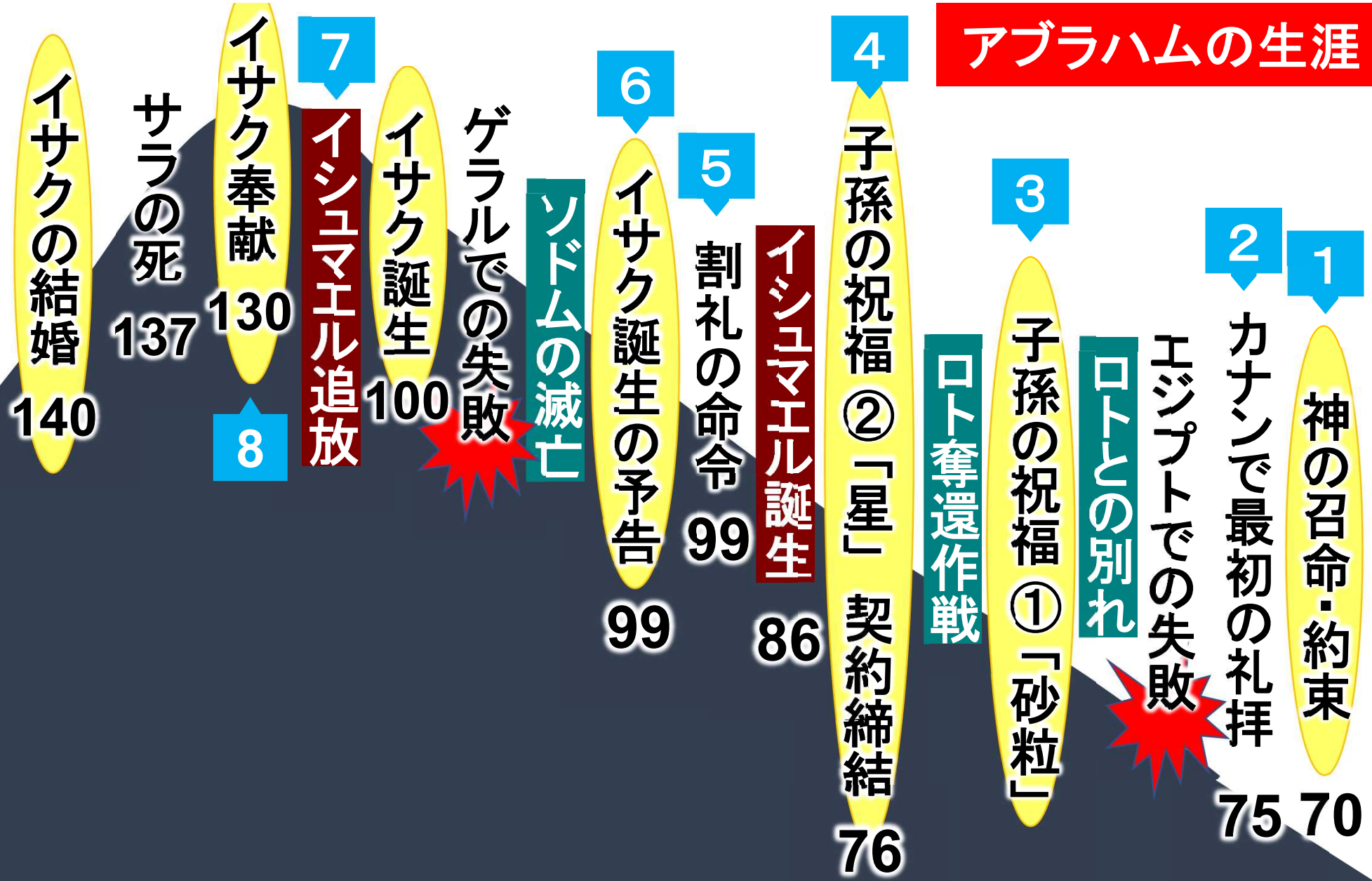


【イサクの結婚】 創23

- アブラハムは、息子イサクの嫁探しに、親族のいるハランへ、信頼する僕を遣わした。
- イサクの元へ、従兄弟のリベカが嫁いできた。イサクは、リベカを妻とした。



アブラハムの生涯



【アブラハムの死】 創25章

- アブラハムは、息を引き取った。
享年175歳。
- 遺体は、妻サラと同じ、
マクペラの墓地に葬られた。

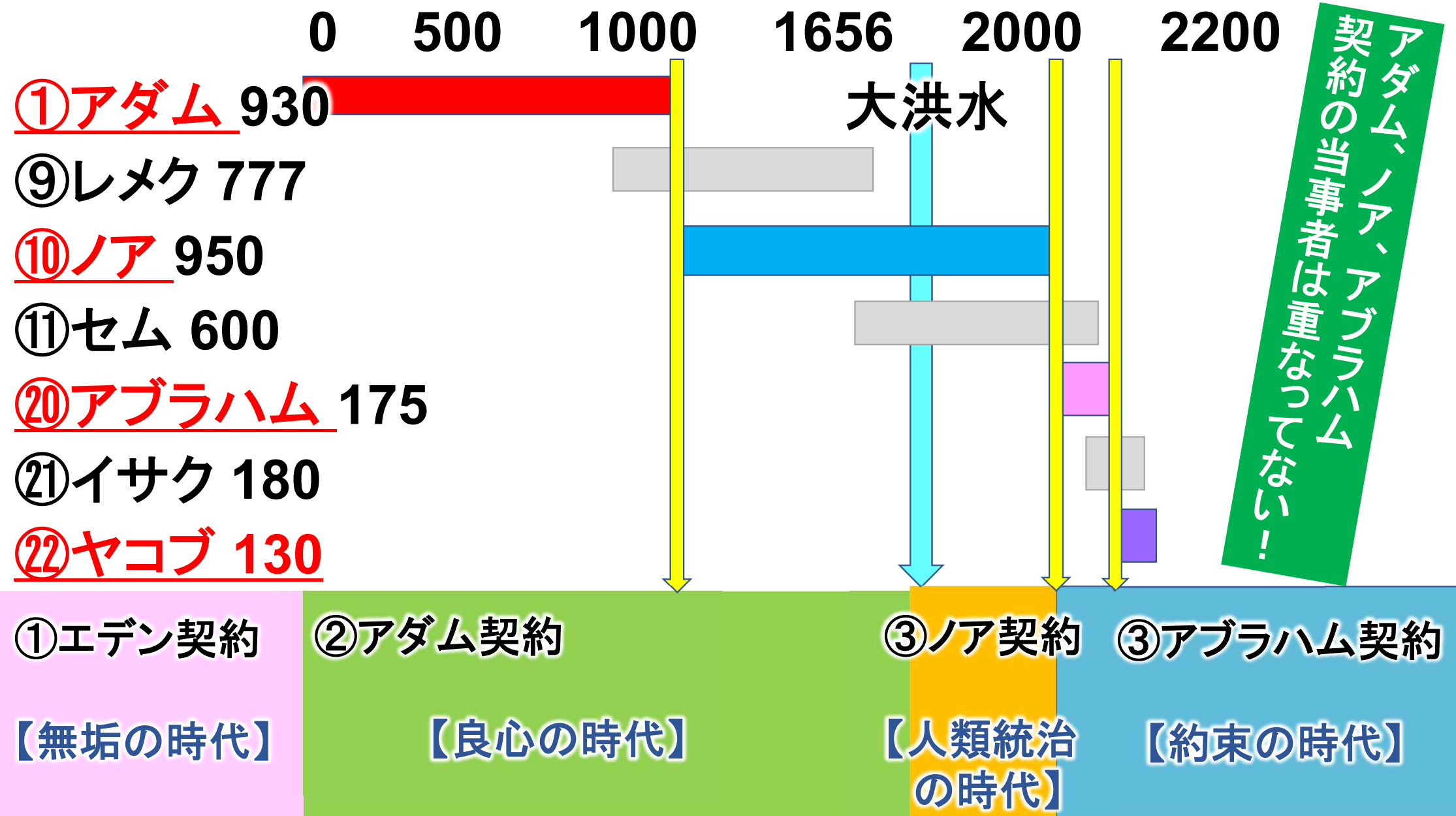


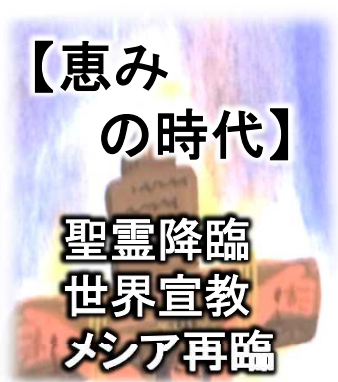
アブラハムの生涯



Ⅱ. アブラハム契約







【恵みの時代】

【良心の時代】

【人類統治の時代】

【約束の時代】

【律法の時代】

【恵みの時代】

【御国の時代】

天地創造

墮罪
~大洪水

バベルの塔事件

アブラハム
~ヤコブ

イスラエル王国時代
メシア初臨

聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

⑧新しい契約

神の約束が、人類と世界の歴史を導く!!

過去

現在

未来

【アブラハム契約】 創12:1~3

12:1 【主】はアブラムに仰せられた。

「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。

12:2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。

12:3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。

地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

← 主の命令

← アブラハムの祝福

← 祝福と呪い

← 人類の救い

【アブラハム契約とは？】

■聖書全体を貫く、大原則

神の世界回復と人類救済計画の柱

【三つの主な条項】

①子孫の約束

②土地の約束

③祝福(地上の諸民族の祝福)の約束

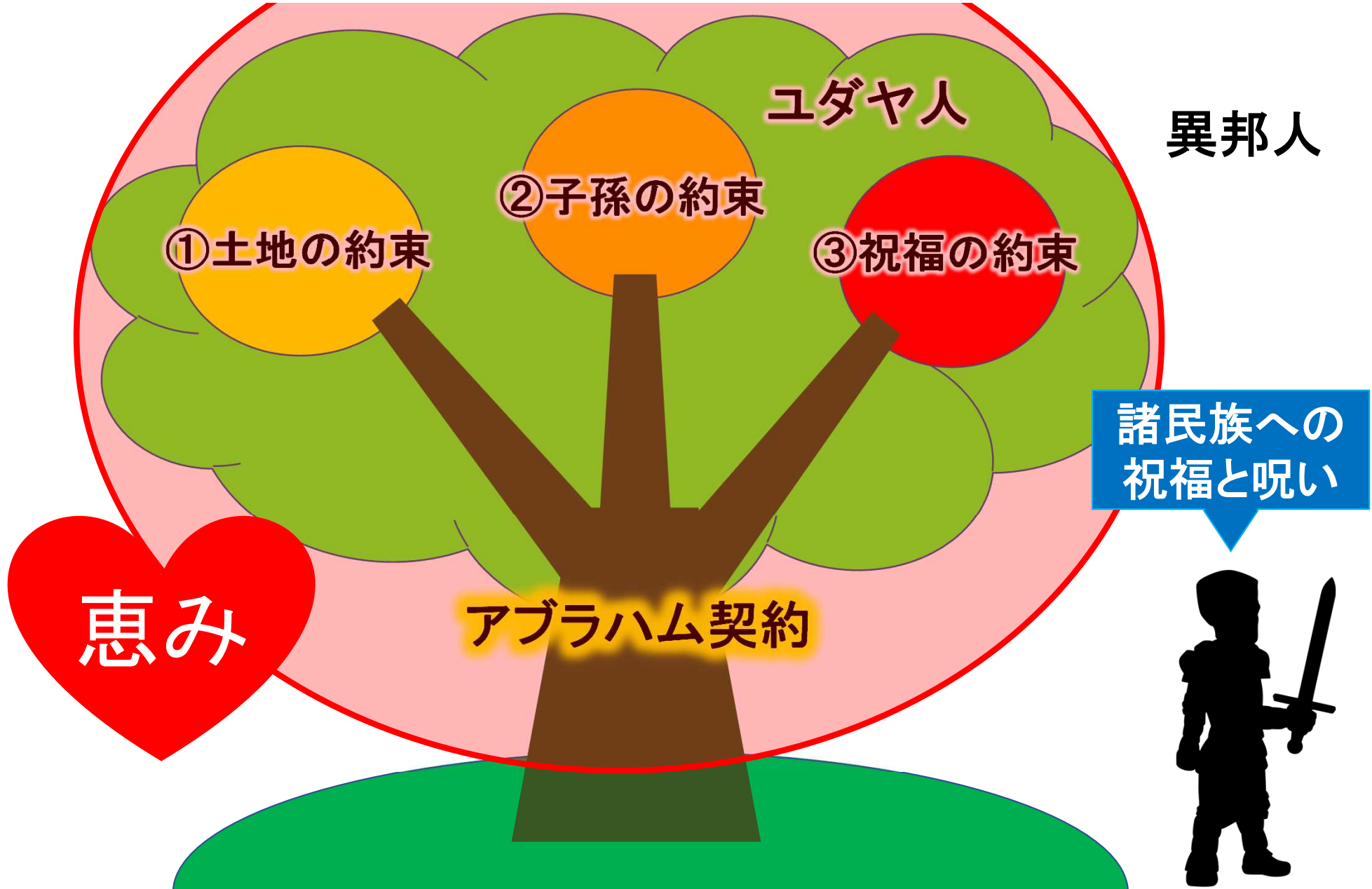
※付帯条項 ...祝福と呪い。イスラエルの生存保証。

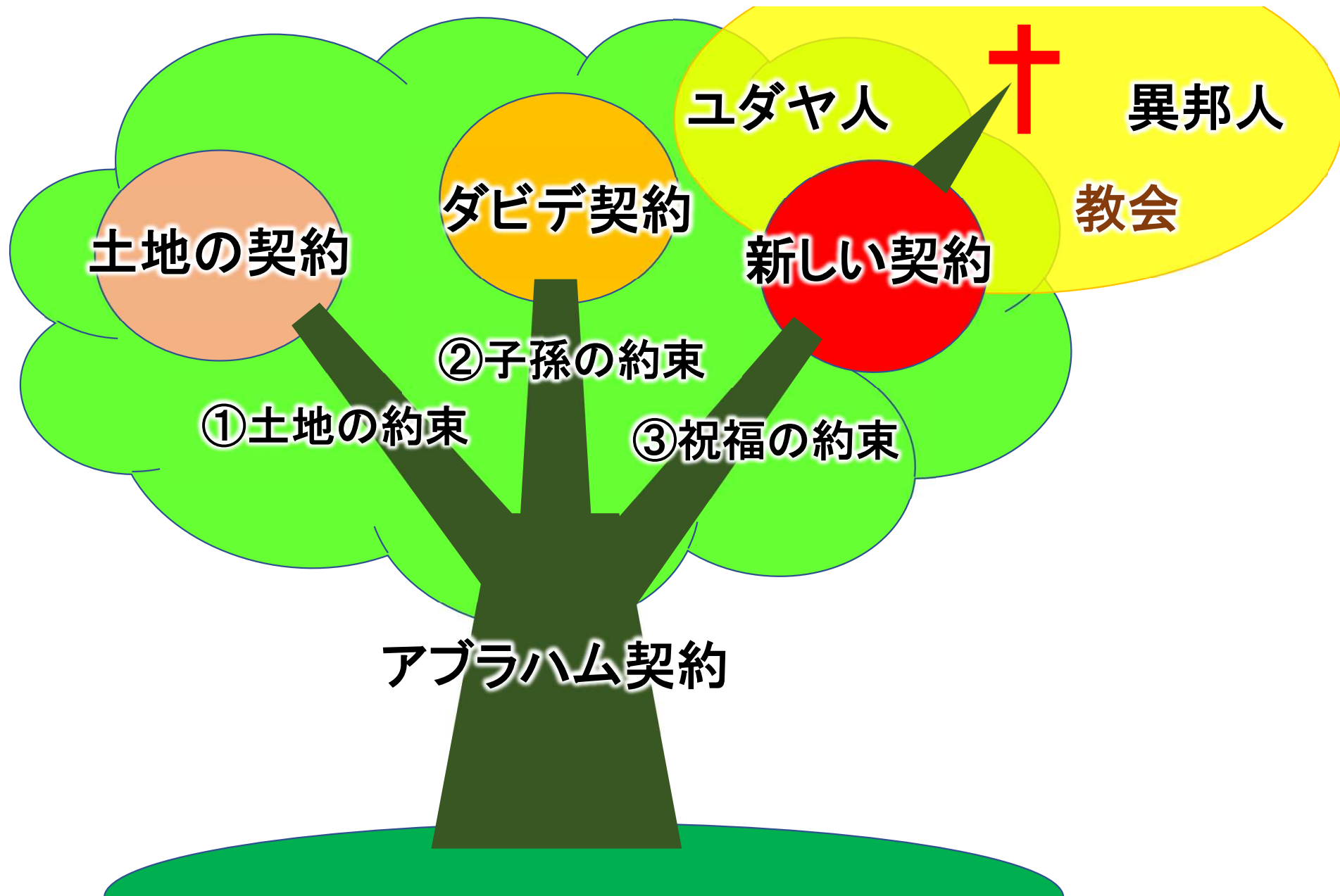
※しるし ...割礼

神の契約が、
アブラハムと子孫を
守り、導く

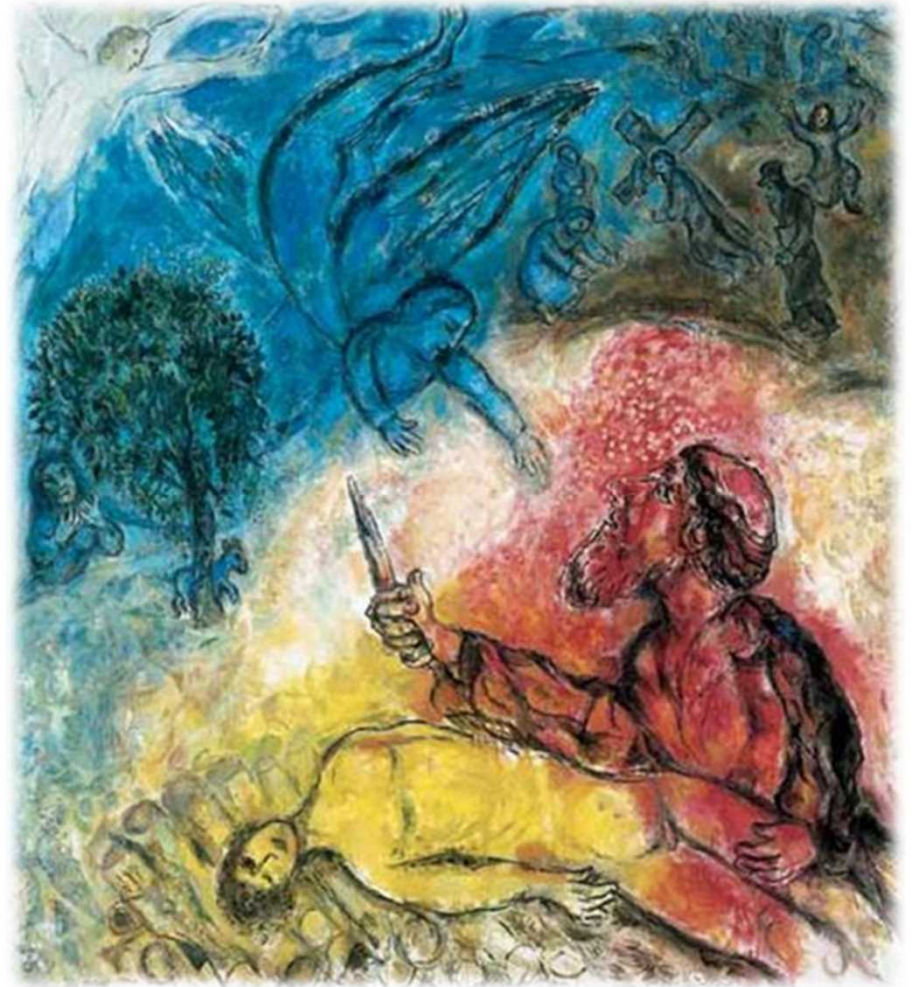


【アブラハム契約】





Ⅲ. アブラハムの信仰



【アブラハムの義認】 創15:5～6

★創世記12:4

「アブラムは【主】がお告げになったとおりに出かけた。」

アブラハムは、主を信じて従った

★創世記15:5～6

そして、彼を外に連れ出して仰せられた。「さあ、天を見上げなさい。星を数えることができるなら、それを数えなさい。」

さらに仰せられた。

「あなたの子孫はこのようになる。」

彼は【主】を信じた。主はそれを彼の義と認められた。

信仰によって義と認められた。



【聖書の救いの原則】

①救いは、常に、信仰により、恵みによる

②救いの土台は、十字架である。

創 3:15 「わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み碎き、おまえは、彼のかかとにかみつく。」

③信仰の対象は、神である。

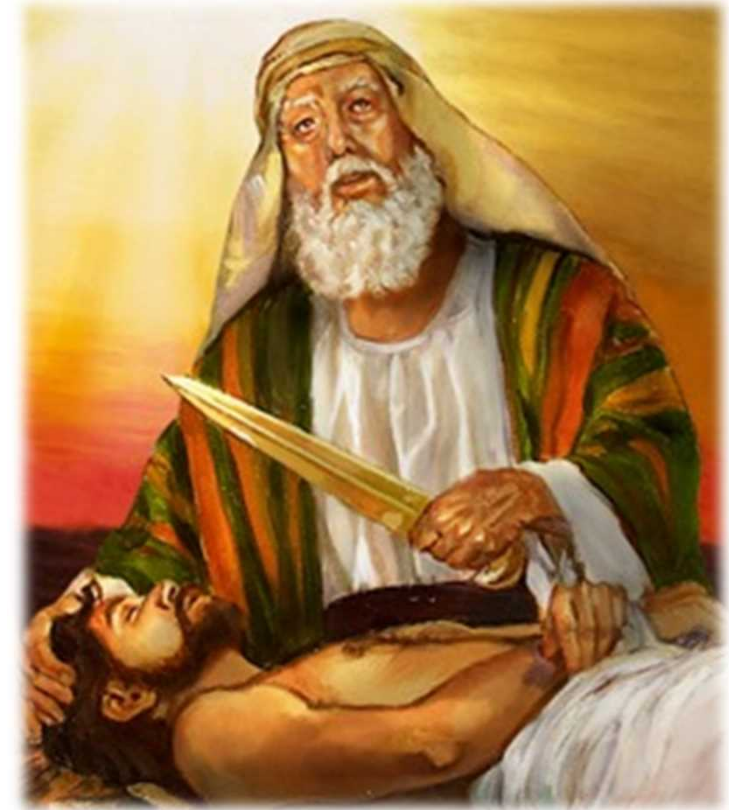
④信じるべき内容は、時代によって変わる。

⇒ 情報量が少しずつ増えていく(漸進的啓示)



【アブラハムが信じたこと】

- ①神が、子孫を増やされる。
- ②神が、約束の土地を全て与える。
- ③神が、人類を救いに導く。
- ④神は、約束を必ず果たされる。



■この信仰の成長の極みが、

アブラハムのイサク奉獻。

⇒アブラハムは、イサクが死んでも死なないこと、
つまり、**イサクの復活**を信じた。

IV. アブラハムから学ぶこと



【信仰の成長とは、手放していくこと】



★アブラハムが手放したもののとは？★

①生まれ故郷・父の家

...古い価値観・世界観

②甥ロト

...価値観の異なる家族

③イシュマエル

...肉の思い

④イサク

...愛するひとり子

【Q: 神が、私たちのために手放したものは？】

- 神は、アブラハムがイサクを献げるのを止めた。
- しかし、神は、私たちの罪のために、
愛するひとり子、イエスを十字架に献げられた。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ 3:16」

【アブラハムのイサク奉獻に示されたメシア(キリスト)】

	イサク奉獻	キリストの十字架
①場 所	モリヤ山 (後のエルサレム)	エルサレム
②献げ物	ひとり子イサク	神のひとり子イエス
③信じること	イサクの復活	イエスの復活
④結 果	死ななかった	死んだ

【アブラハムは何を得たのか？】



★神の約束

- ①子孫の繁栄
- ②土地の約束
- ③救い主の約束

★実際に得たもの

- ...イサクと何人かの子
- ...サラを葬った墓地だけ
- ...はるかな将来のこと

- アブラハムは、神の約束は絶対だ、と学んだ。
⇒まだ実現されていない約束も、将来必ず、実現される。

【聖書が求める信仰】

- アブラハムへの約束が完全に実現される時が来る。
- 主イエスが再臨し、回復された世界で、アブラハムは、子孫の繁栄を目の当たりにし、約束の土地を手にする。
- イスラエルが、神の民として、神の王国を治める。そして、王の王であるキリストが、すべてを支配される。共同統治者とされた、すべてのクリスチャンと共に。

【アブラハムに教えられること】

- 主に従うことは、世にあるものを手放していくこと。
世にあるものはどれも、いつかは必ず失われるもの。
- アブラハムは、様々なものを手放し、
永遠に失われることのない神の恵みを得た。
- 「レフレハ」 ... “あなたのためだから、行きなさい。”
⇒それが、アブラハムへの神様の命令。
神に従うものは、究極の恵みを得る。
⇒それが、聖書の約束。

■ 10分間の休憩後、分かち合いをします。
ご感想、ご質問も、そちらでどうぞ♪

ZOOM ID: <https://zoom.us/j/98446081654>

※スマホ、タブレットの方は、ZOOMアプリで、
末尾の11桁の番号を入力!! ➡ 98446081654

※開始前に、このライブ配信は、いったん閉じますので、
IDのコピー、メモをお忘れなく!!